昭和49年2月20日第三種郵便物認可（毎週月曜日発行）

いよぎんで保険
＼いつもの銀行で、保険の相談／
いよぎんで、保険。
ぎんほ
ご相談ご予約受付中
生命保険や医療保険などの加入内容の
ご確認や保険の見直しについて、
無料でご相談をお受けいたします。
出産　結婚　マイホーム購入
詳しくは、こちらへ
伊予銀行

エレベーターに何かあったときには
夜中でもすぐ対応してくれるの？
24時間365日体制で
対応します！
遠隔監視装置により、いち
早く現場に駆けつけます！
創業46年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式會社

感動を、けずりだそう。
マルトモ
プレ節 PREMIUM Dried bonito
プレミアムなかつお節といえば
「プレ節®」です。
住所 〒799-3192 愛媛県伊予市米湊1696番地 HP https://www.marutomo.co.jp

週刊 1973年創刊
阿ることなく・恐れることなく
愛媛経済レポート
2026年（令和8年）10月26日号　第2515号

学生向けの企業紹介WEBサイト
愛媛シゴト図鑑
愛媛シゴト図鑑

富士教材

お店で楽しく模型作り体験

＝ペットフィギュアなど、専門店ならではのプランを提供＝

富士教材㈲（松山市柳井町、田村修平社長）は、模型の制作体験を提供する新サービス「FUJIKYO HOBBY EXPERIENCE」を開始した。創業から70年以上培ってきた模型の知識やノウハウを生かし、専門店でしかできない体験型サービスを提案。これまで模型店に来店するきっかけがなかった顧客や観光客を呼び込みたい考え。



同社は1954年創業。松山市柳井町に店舗ビルを構え、プラモデルや鉄道模型を販売するほか、教材販売も行う。

新サービスは、プラモデルや模型を販売するだけでなく、「作る・学ぶ・思い出として持ち帰る」までを一つの商品として提供。ネット通販の普及で価格競争が激しくなっていることなどを背景に、専門店ならではの付加価値のあるサービス立ち上げを決めた。

モデラーとして、全国大会で2度の最優秀賞を受賞した実績を持つ同社の田村洋平氏は「70年以上にわたり培ってきた模型の専門知識や技術を生かし、新たな層のお客様の来店を増やせたら」とする。

プランは▽うちの子ペイントフィギュア体験▽松山城プラモデル組立体験▽本格プラモデル制作体験BUILD―の三つ。

うちの子ペイントフィギュア（体験時間約60分）は、顧客のペットの写真をもとに同社が事前に作成した3Dフィギュアを当日ペイント。完成品を持ち帰る。同体験は県内企業のイベントで実施した実績があり、好評だったという。



松山城プラモデル組立体験（約90分）は、松山城のプラモデルを組み立て、完成した模型を持って実際の松山城を訪れ楽しんでもらう。

本格プラモデル制作体験（約90分）は、工具の使い方や切り出しなど基本的な技術を学び、制作途中のキットを持ち帰って自宅で続きを行う。体験後30日間はLINEで田村氏がサポートする。

会場は同社。田村氏をはじめ、同氏認定の講師らが対応する。料金は全て9800円（税込）。じゃらんのサイトで予約を受け付ける。

「観光客や海外の人にもぜひ体験してほしい。県外でのポップアップも視野に入れている」（同）としている。

観光客やインバウンドにも

IMABARI REHELM プロジェクト 探訪

今治市サイクルシティ推進協議会は、㈱乃村工藝社（東京都）と連携し、市民から預かった自転車用ヘルメットをまちで使える家具にアップサイクルする「IMABARI REHELM（リヘルム）プロジェクト」を本格化させる。

10月25日開催の「サイクリングしまなみ2026」で取り組みを発信するほか、2027年3月に家具を発表し、市内に設置する計画だ。


写真右側が再生素材

同プロジェクトは25年に始動。適切な時期のヘルメット買い替えを促す安全啓発と、使わなくなったヘルメットの資源循環を一体的に進める。

愛媛県は自転車用ヘルメットの着用率が全国1位。ヘルメットの耐用年数は3年が目安とされる。25年は乃村工藝社がロゴマークやPR動画、まちを移動しながらヘルメットを預かる可動式ボックス「Re：HELM号」を制作し、再生素材化と板材化を検証した。地域企画パートナーを㈱麓（今治市、岡本悠雅社長）が務める。

地域の高校生もPR動画や普及活動に協力。サイクリングしまなみでは海外からの参加者に英語でプロジェクトを紹介する予定だ。27年5月に県内で開かれる自転車の国際会議「Velocity 2027 Ehime」に向けても発信していく。


再生素材を市民が使える家具にアップサイクルする（イメージ）

思わず行きたくなる！ うわさの女

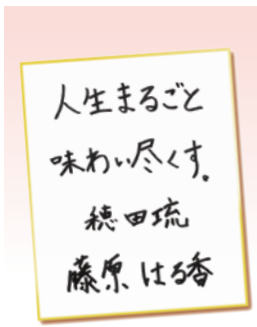


ほたる村（坂本自然農場穂田琉／㈱穂田琉）
藤原 はる香さん

東温市河之内地区で米づくりを手掛けるほたる村。国際的な品評会での金賞受賞もある。

坂本憲俊代表の娘のはる香さんは、4人の子どもの母。調理師の免許を持っており、栄養価の高い米ぬかを使った「米ぬかふりかけ」を開発するなど新たな取り組みに挑戦している。

「ここで生まれ育ち、小さいころから農業を手伝うのが好きでした」と振り返る。



また今夏には、米の直売所「雨瀧屋」をリニューアル。営業日を拡大し、観光客や地元の人が気軽に立ち寄れるスポットにした。今後は地元の人とコラボした新商品も計画しているという。

雨瀧屋では、穂田琉米の試食会をスタート。品種の食べ比べができるほか「新米とは違ったうまみがある低温熟成米も味わってみてもらいたい」と話す。

「自分がやりたいと思っていることを周りの人が後押ししてくれる。皆で協力しながら河之内を盛り上げていきたいです」。

よく棚田を散歩するそうで「気分が落ち着きます」と笑顔。



雨瀧屋 所在地：
東温市河之内4960−1
電話：089-966-4458
＊雨瀧屋の営業日などはインスタ参照

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎089-947-1411（うわさの女係）

社長の Birthday

左納和宜さん（㈱あいテレビ）、昭和33年10月19日
岩本渉さん（日吉綜合建設㈱）、昭和36年10月19日
宮内慎さん（㈱宮内古勝建築事務所）、昭和51年10月20日
亀岡真一さん（㈲デジール）、昭和44年10月21日
小島秀範さん（㈱セトデン）、昭和48年10月22日
高岡亮史さん（英公社㈱）、昭和48年10月23日
八木伸樹さん（㈱八木酒造部）、昭和48年10月23日
大西卓さん（白洋舎㈱）、昭和54年10月24日
川又潤一さん（スカイテクノエンジ㈱）、昭和27年10月25日
越智亮平さん（越智電機産業㈱）、昭和54年10月25日

2026年版「会社年鑑」より一部掲載